



椅子ひとつ

— モンゴルの旅(Ⅳ) —

浦野 裕司

朝焼のゴビにまづ聞く山羊の声
薄化粧して羊の毛刈る少女
地平線まで葎の花咲きにけり
夏雲や砂丘に遊ぶ子の笑顔



よく笑ふ馬上の少女夏野行く
夏星や付かず離れず良き夫婦
秋近し揺るる駱駝の背の温み
草原に椅子ひとつあり今朝の秋
若者の恋路いづこへ大銀河
夕虹や乙女の願ひ叶へたき



